

# 教育 つるおか



2 0 2 6

令和8年3月1日

編集・発行／鶴岡市教育委員会事務局管理課  
〒997-0346

山形県鶴岡市上山添字文栄100

電話 0235-57-4861

FAX 0235-57-4886

メールアドレス kkyouiku@city.tsuruoka.lg.jp

<https://www.city.tsuruoka.lg.jp/>

Tsuruoka Public Education Announcements Vol.24

## 生誕100年記念 丸谷才一展



P2

- ・中学生親善使節団による鹿児島市訪問
- ・熊本市教育委員会が本市を訪問  
熊本市小中学校とオンライン交流を実施
- ・つちだよしはる絵本原画展・ワークショップ開催

P3

- ・つるおかスリーデーウォーク2025
- ・「つるおか健康ポイント」事業

P4

- ・令和7年度つるおか親子文化財めぐり
- ・鶴岡市民オペラ 喜歌劇「こうもり」
- ・和食器で心も豊かに美味しい給食

令和7年は、鶴岡市出身で芥川賞作家の丸谷才一氏の生誕100年にあたることから、本市では様々な顕彰事業を行いました。その一環として、郷土資料館では7月29日から9月28日までの期間、「生誕100年記念 丸谷才一展」を開催しました。丸谷氏の名前を冠した本格的な企画展は全国でも初めての試みであり、期間中、多くの方々が貴重な直筆原稿などの展示資料に見入っていました。

## 中学生親善使節団による 鹿児島市訪問

7月23日から25日にかけて、中学生親善訪問使節団（団長・石川敦鶴岡一中校長）15名が兄弟都市である鹿児島市を訪問しました。25回目となる今回の訪問は、鹿児島市長表敬訪問にはじまり、南洲墓地での献花、鴨池中学校の生徒たちとの交流、桜島フェリーの乗船、鹿児島市水族館や市電倉庫の見学等を行い、充実した訪問となりました。訪問前には、藩校致道館、菅家での事前学習を行い、兄弟都市となった経緯や西郷南洲翁の人柄、南洲翁と臥牛翁との「徳の交わり」について学習しました。団員たちは、事前学習での学びを生かしながら、現地を訪れたことで鹿児島市をより身近に感じ、文化や歴史に理解を深めました。団員たちが、鴨池中学校の生徒たちと積極的に関わり、お互いについて生き生きと語り合い、親交を深める姿が見られ、長い年月を経た今も確かに「徳の交わり」を大切にしている両市のつながりが息づいていることを感じられる瞬間でした。



## 熊本市教育委員会が本市を訪問 熊本市小中学校とオンライン交流を実施

令和7年4月に相互交流に係る連携協定を締結した熊本市から、11月6日〜7日に遠藤洋路教育長と5名の教育委員が来鶴されました。天澤寺や丸岡城跡史跡公園の訪問、教育長への表敬訪問、学校間交流の実施校である櫛引西小学校、櫛引中学校への訪問、松ヶ岡開墾場の視察を行いました。今回の訪問を通じ、両市の教育に対する理解が一層深まり、今後の連携の推進に大きな意義をもつ機会となりました。

10月23日には、相互交流の一環として、櫛引西小学校と熊本市立壺川小学校の5年生どうしでのオンライン交流が行われました。今回は櫛引西小の5年生からクイズを交えながら学校自慢や伝統ある西小太鼓の紹介が行われました。質問がたくさん出され、交流を進めていくうちに初めてとは思えないくらい心の距離が縮まっていく様子がかげえました。11月13日に、壺川小の5年生が学校紹介してくれました。

また、11月19日には、櫛引中学校3年生と、熊本市立京陵中学校1・2年生とのオンライン交流が行われました。京陵中の生徒たちは行事や生徒会の活動などの紹介を、櫛引中の生徒たちは、グループごとに鶴岡市の名所を紹介し、どこを訪れたいか投票してもらいました。冬に雪が舞う様子を紹介したところ、京陵中の生徒たちから歓声が上がりました。

両校とも、互いの学校生活や地域の特色を紹介し合い、学びの視野を広げる貴重な機会となりました。

## つちだよしはる 絵本原画展・ワークショップの開催

10月21日から11月3日にかけて、鶴岡市立図書館を会場に「つちだよしはる絵本原画展」を開催しました。

「家族」をテーマにした最新作『まっつたんだよ ヒカル』や、災害から身を守る「だんごむしポーズ」を学べる紙しばい『にんぼうだんごむしポーズ』などの原画やタペストリーを展示しました。会場には幅広い年代の方が訪れ、多彩な作品を楽しく鑑賞する姿が見られました。

また、10月25日と26日の2日間は、土田義晴先生をお迎えし、小学生以下のお子さんを対象に絵皿や絵本バッグづくりのワークショップを開催しました。参加した皆さんは、絵具やペンで思い思いの絵を描き、世界に一つだけの作品作りを楽しみました。また、土田先生が一人ひとりのリクエストに添えてイラストを描いてくださり、子どもたちは目を輝かせていました。

原画展は、幼児から大人までが共にお話の世界を楽しみ、絵本を身近に感じる機会となりました。



ワークショップの様子

## つるおかスリーデーウォーク 2025

9月13日〜15日に、つるおかスリーデーウォーク2025が開催されました。今年度も、全国から三日間で延べ680名のウォーカーが参加し、羽黒・大山・湯野浜を会場として各地区の魅力ある自然と街並み、文化に触れながらさわやかな汗を流しました。

一日目は、「みんなで歩こう！里山あるき〜羽黒山修験のみち〜」。当日の天気は小雨でしたが、傘をさして歩く人、雨具を着る人、あえて雨具を持たない人など、参加者のウォーキングスタイルは様々です。

随神門から石段を進み国宝五重塔へ。歴史的な建造物や宿坊の街並みを楽しみながらゴールを目指しました。



「みんなで歩こう！里山あるき〜大山上池・下池〜」。開会式では、大山保育園の園児による酒樽太鼓の演奏披露があり、雨に負けずに元気いっぱい、参加者を激励しました。地元スポーツ少年団の子どもたちも大勢参加し、ラムサール条約登録湿地「大山上池・下

池」湖畔や酒蔵のある街並みを巡り、

ゴール後にはかき氷の振る舞いを堪能しました。

三日目は「第27回国際ノルディック・



ウォークin鶴岡」。当日の天気は快晴、湯野浜海岸の心地よい潮風を受けながらスタートしました。参加者は、湯野浜海岸から砂防林のクロマツ林へ続く変化に富んだコースを、2本のポールを使つて軽快に進みました。ゴール後は、柔道整復師による整体が大盛況となりました。



次回は令和8年9月19日(土)〜21日(月)・祝での開催を予定しています。シルバーウィーク(五連休)期間中の開催となりますが、「観光地はどこも混んでいるし、地元で過ごすかな〜」とお考えの方は、「ご家族やお友達と一緒にウォーキングを楽しんでみませんか？」

## 「つるおか健康ポイント」事業

### 令和7年度 実施結果

市民の皆さんの健康・体力づくりや運動への関心、意欲向上を目的に令和7年4月にスタートした「つるおか健康ポイント」は、12月末をもってポイント取得期間が終了し、2月に抽選を実施しました。

約1,000名の方からご参加いただき、年代別では60代の参加が一番多く、次いで50代という結果となり、高齢者や働き世代の関心の高さがうかがえました。参加方法には鶴岡市公式LINEアカウントと紙ポイントカードと2通りの方法を設けましたが、LINEでの参加が97%と高い割合を占めました。目標達成者は参加者のうち30%となり、抽選により当選された方へ鶴岡市特産品など記念品の進呈をお知らせしています。多数の方より積極的に取り組みいただき、誠にありがとうございました。

### 令和8年度も実施します！

令和8年度の健康ポイント事業が4月からスタートします。8年度も健康診断の受診やウォーキングイベントへの参加、健康づくりに関する取り組みなど、健康増進につながる行動や事業への参加でポイントが貯まり、40ポイント達成ごとに抽選に応募できます。当選者には記念品を

進呈します。ポイントを貯めながら楽しく健康&体力づくりをしてみませんか？スマートフォンアプリLINEを使って気軽に始められますので、ぜひご参加ください。

ポイント獲得！



### 《実施期間》

○ポイント付与期間…

令和8年4月1日(水)〜令和8年12月31日(木)

○抽選応募締切…

令和9年1月15日(金)

○抽選・当選発表…

令和9年2月〜3月

《参加方法》 鶴岡市公式LINEアカウント(特典として、開始時に10ポイント付与)、紙ポイントカードのいずれか。

《参加対象・条件》 鶴岡市に在住または在勤している18歳以上の方(ただし高校生は除く。)

《達成条件》 40、80、120ポイントを達成することにより抽選応募が可能。

《その他》 120ポイント達成後、ポイント取得継続した上位10名に記念品を進呈します。

### 【問合せ先】

鶴岡市教育委員会  
スポーツ課

☎ 25-8131

鶴岡市健康福祉部 健康課  
☎ 35-0149

詳細は市ホームページからご確認ください。



## 令和7年度 つるおか親子文化財めぐり

毎年開催している「つるおか文化財めぐり」。今年度は、8月2日に開催しました。「鶴岡のシルクロードをたずねて」というテーマで、日本遺産「サムライゆかりのシルク」の構成文化財に認定されている施設を見学しました。

鶴岡市内の小学生親子8組16名が参加し、国指定史跡松ヶ岡開墾場、昨年度国登録有形文化財に登録されたばかりの羽前絹練株式会社、重要文化財である旧風間家住宅（丙申堂）の3か所を巡りました。

最初に松ヶ岡開墾場へ向かい、構内にある松ヶ岡本陣、一番蚕室（松ヶ岡開墾記念館）、四番蚕室（シルクミライ館）で、松ヶ岡の歴史や大蚕室当時の生活の様子などを見学しました。

羽前絹練株式会社では、絹の光沢を生み出す精練作業等の映像を見た後、明治39年の創業から現在も残っているトラス構造等の特徴的な内部構造を見学しました。

旧風間家住宅（丙申堂）では、特徴的な杉皮葺石置屋根などを見学しました。

鶴岡の歴史や文化財に関心が高い参加者が多く、アンケートでは「旧風間家住宅丙申堂が印象に残った」といった感想が寄せられました。



羽前絹練株式会社前

## 鶴岡市民オペラ 喜歌劇「こうもり」 1月25日(日) 荘銀タクト鶴岡

社会教育課・荘銀タクト鶴岡では、市民自ら舞台を創り上げ、文化会館を創造の拠点として活用していくことを目的として、3か年計画で市民参加型の自主事業を実施してきました。

令和5年度の「つるおか市民で歌う第九」、令和6年度の「オペラ・ガラコンサート」に続き、今年度は集大成として本格的なおペラに取り組みました。

公募による市民合唱団、舞台スタッフなど、市民の皆さんの力を結集し、多くの協賛をいただきながら、一流の指導者によるご指導のもと、入念な準備と練習を重ねて本番を迎えました。

当日は、山形交響楽団の素晴らしい演奏に乗せて、魅力あふれるソリストがご当地ネタも交えながら豊かな歌声を響かせ、美しい踊り手も登場。市民合唱団が華やかなドレスやタキシードに身を包んで見事な演技と歌声を披露して「鶴岡ならではのオペラ」として心躍る喜歌劇の世界を表現し、満席の会場は拍手と歓声に包まれました。



## 和食器で心も豊かに 美味しい給食

「だしで味わう和食の日」の取り組みとして、11月11日に湯野浜小学校6年生を対象に、和食器



- 【だしで味わう和食献立】
- ・ごはん
  - ・地魚かまぼこ入りお吸い物
  - ・切干大根とひじきの煮付け
  - ・さばみそ煮 ・牛乳

を使用した給食を提供しました。

当日は、4校時に栄養教諭が「栄養バランスのとれた食事を考えよう」というテーマで学習を行い、和食の魅力や栄養について学び、給食時間には実際に和食器で食べることで学びを深めました。

温かみのある和食器は、給食センターで現在使用している食器の供給会社から、食育支援活動の一環としてお借りしたもので、美しい和食器に盛り付けられた給食はいつもと違う特別な雰囲気となり、教室は歓喜に包まれました。

子どもたちからは、「和食器で食べたら給食がとても美味しかった。割らないかドキドキしたけど、また食べてみたい。」「和食は体に良いと学んだ。これからも健康のため、和食をたくさん食べていきたい。」などの感想が寄せられ、残さず食事をすることができました。和食文化に触れながら食事を楽しみ、感謝の気持ちを育むよい機会になったようです。

今後も、学校給食を通して、子どもたちの心に響く食育活動を推進していきます。